



2013年1月20日

セーブザホープタカタ
絆～save the hope TAKATA～ みんなの意見書

高田松原地区震災復興祈念公園のあり方についての提言案に対して

岩手県県土整備部都市計画課・陸前高田市建設部都市計画課 御中

私たちは、子どもまちづくりクラブ「絆～save the hope TAKATA～」です。

2011年の6月から陸前高田市の復興のために活動しています。いままで、2011年12月には岩手県と陸前高田市の復興計画素案^{そあん}に対して、また2012年2月には復興庁に意見書を提出し、その中でも防災メモリアルパークに対する意見を伝えてきました。また、2012年9月には、地域のみなさんと協力して、陸前高田市にある仮設商店街に、陸前高田市を照らし、復興のシンボルになってほしいと、私たちが企画・制作したモニュメント・ミニ「あかりの木」を設置しました。

今回、陸前高田市の「高田松原地区震災復興祈念公園のあり方についての提言」案を見て、私たちの意見をまとめました。

高田松原地区震災復興
祈念公園

(以下、祈念公園)に
求められる役割・機能
及び効果

- ・世代や地域をこえて、みんなが見やすく、わかりやすく、気軽に来やすい公園にしてほしいと思います。なので、気軽に来れるという面において、防波堤の整備など安全な公園にしてほしいと思います。
- ・震災のとき、復興したときのことを将来の人へ伝えていけるような公園にしてほしいです。
- ・みんなが集まれる場所になってほしいので、遊具などがあって、ちびっこや、一緒に来た大人も一緒に遊べるような公園もつくってほしいです。

(1)-②

壊滅的被害を記録し、
記憶を継承し、教訓を
伝える

- ・震災の被害を将来の人に伝えるために、タピックや気仙中学校などを残すとあります。地震・津波の被害の大きさを後世に伝えていくために、いいと思います。しかし、どうして被害が大きかった市民体育館をとり壊して、海沿いのタピックなどを残そうと決定したのかを説明してほしいです。市民体育館に関しては、残してほしいという意見と、取り壊したいという意見があったのではないかとと思うのですが、どういう風に取り壊しを決定したのかを、私たちがきちんと知りたいです。住民説明会などもあったと思いますが、子どもをはじめとする多くの住民も、そういう機会があったことを知らなかった人が多いと思います。今後こういった決定の機会があったときには、市民に説明する場をもうけ、子どもたちをはじめ、より多くの住民に広く呼びかけてほしいと思います。

(1)-③
復興への思いと力を
国内外に発信する

・私たちは、松原の松の再生は賛成です。理由は高田と言えば松だからです。でも、松の再生には時間がかかるので、他の種類の木や花もあって、色鮮やかにすればいいと思います。そのほうが観光に来た人もよろこぶと思うし、地域の人々の気分も明るくなると思います。

(2)-①
津波防災文化をテーマに
交流拠点を創造する

・祈念公園の「復興シンボルゾーン」内に、お世話になった方々を忘れないために、国内だけでなく、外国との交流や支援の輪を表す場所をつくってほしいと思います。

(4)-②
祈念公園での市民協働
が地域コミュニティの
再生に貢献する

・祈念公園で人々が協力することで、地域のつながりが再生するということを書いてありました。震災によって家を失い、もともといた地域から仮設住宅に入った人がたくさんいて、地域のつながりがバラバラになってしまったように思います。人々が協力し、つながりを再生することは重要だし、それが防災にもつながっていくと思うので、つながりの再生のためのシステムは実現してほしいです。

これらの他にも、提言案全体に関わる意見をまとめました。

子どもにも大人にも
わかりやすい提言

・提言案を子どもにも大人にもわかりやすい単語や説明をつかってつくってほしいです。例えば、「汽水域がある水辺の環境など、自然がもともとの力を理解してもらえる」という文章があるのですが、「汽水域」という単語は理解するのが難しいし、「汽水域」のこういった効果によってどんなメリットがあるのか、説明がほしいと思いました。提言案はたくさんの方が読むものだと思うので、より詳しく、わかりやすく作成してほしいです。

祈念公園づくりへの
子どもたちの参加

・祈念公園について考え、決めるときに、子どもの声を発信できる機会を作り、私たち子どもも参加させてください。そうすればいろんな世代の人の意見が聞けるし、子どもたちの意見が公園づくりに反映されれば、子どもにとって利用しやすい公園になると思います。

私たちの意見を今後、祈念公園をつくっていくなかで、ぜひ取り入れていってほしいです。また、今後も陸前高田市の復興のために協力していきたいと思うので、そういう機会があれば教えてください。